



広報

おんむ

平成13年12月発行(No.250) 恩納村 総務課 TEL(098)966-1200



青と緑の豊かな活力ある村

村のひと(10月末日)		
男	5,019人	(+4)
女	4,831人	(+3)
計	9,850人	(+7)
世帯数	3,555世帯	(-1)

第3回 世界のウナンチュ大会

- ◆比嘉昇一氏の秋の叙勲を祝う
- ◆華やかに会員が舞台発表
- ◆むらの話題

小・中ソフトボールの栄誉を祝う 他



介護通信

平成14年1月から利用限度額の1本化がスタート!

「短期入所サービス(ショートステイ)」を利用できる日数が増えます



居宅サービス

訪問通所サービス

- 1.訪問介護(ホームヘルプサービス)
- 2.訪問入浴介護
- 3.訪問介護
- 4.デイサービス(通所介護)
- 5.通所リハビリテーション(デイケア)
- 6.訪問リハビリテーション
- 7.福祉用具貸与

短期入所サービス

- 8.短期入所生活介護(ショートステイ)
- 9.短期入所療養介護(医療型ショートステイ)

短期入所サービスの利用限度

要介護度	利用限度額/月	平成14年1月から	平成13年12月まで
		利用可能日数	利用可能日数
要介護	6万1500円	1カ月で6日	6カ月で7日
要介護1	16万5800円	16日	14日
要介護2	19万4800円	18日	14日
要介護3	26万7500円	24日	21日
要介護4	30万6000円	27日	21日
要介護5	35万8300円	30日	42日

利用限度額

●月々に介護保険で利用が認められる限度額。要介護度ごとに決められています(右の表参照)

- これまで、「訪問通所サービス」は1カ月単位、「短期入所サービス」は6カ月単位で別々に設けられていた利用限度額が一本化されます。
- この改定により上表の9つの居宅サービスが、限度額の範囲内ならば「1カ月単位」で自由に組み合わせて利用できるようになります(限度額を超えた分は自己負担となります)。
- 1カ月の限度額をすべて「短期入所サービス」に使うことも可能になり、これまでより利用できる日数が増えます。
- ただし連続した「短期入所サービス」の利用は30日までです(連続30日を超えた利用の場合。31日目からは全額自己負担となります)。
- 利用日数が要介護認定の有効期限(原則6カ月)のおおむね半分を超えないようにします。

詳しくは恩納村保健福祉課まで TEL 966-1207

# 海外から19名の

## 第3回 世界の

# 移住者が参加

## ウンナンチュ大会



▲村からの記念品贈呈



▲文化協会による古典音楽演奏



▲参加者代表であいさつした長嶺健様



▲研修中の津嘉山さんも舞踊を披露



▲海外からの出席者も参加したカチャーシー



▲多くの村民が歓迎交流会に参加

恩納村と世界との掛け橋を歓迎



世界各国で活躍するウンナンチュの人的ネットワークを拡大し恩納村と世界の掛け橋として継続的に交流を促進しようと、第三回世界のウンナンチュ大会が世界のウチナンチュ大会開催期間中の十一月二日に開催されました。

ウンナンチュ大会では、はじめに村役場で大城村長を表敬訪問し村長は得意の英語で海外からの参加者へ歓迎のあいさつがありました。

その後、村の準備した専用車で真栄田岬や村博物館を視察した後、コミュニティ広場で桜の記念植樹を行いました。

村内視察の後一行は、村内のホテルで開催された村民との歓迎交流会に参加、恩納村歌と拍手で会場に入場した参加者は、村文化協会の古典音楽演奏や琉球舞踊や海外子弟受入で研修中の津嘉山さんも鳩間節を会場で披露してくれました。

村からは、ウンナンチュ大会に参加した三ヶ国からきた十九名に記念品として琉球漆器と村庁舎玄関前で記念撮影した写真入りの記念額を大城村長から一人ひとりに贈呈されました。

歓迎交流会の最後は出席者皆でカチャーシーを踊って次回の再開を約束しました。



▲5月にオープンした博物館も見学

▲大城村長英語で歓迎のあいさつ

# 華やかに会員が舞台発表

## 第9回 恩納村文化祭



幕開け 古典音楽斉唱

ナビースコーラスによる合唱

恩納文化協会恒例の文化祭が十一月三日文化の日、村コミュニティセンターで開催され、十五演目に百六十六名の会員が日頃の成果を発表しました。

文化祭では、今年度から文化協会の会長に就任した古波蔵弘会長から、「文化協会は、地域文化の底辺拡大を目的に活動しております。本日は会員の発表を心行くまで堪能して下さい」とあいさつがありました。

また、第二代会長として文化協会の振興と発展のこれまでご尽力いただいた喜納福常前会長に古波蔵会長から感謝状の授与もありました。

今年の文化祭では、古典音楽芸能コンクールで新人賞を受賞した恩納中学校の當山美咲さんと當山志保さんの堂々とした稲まづん節の古典音楽合唱や、恩納村で講演を行い恩納中の生徒に歌のプレゼントを約束した神津善行先生の作った「愛を繋ごう」をナビースコーラスが合唱で発表し、会場からは多くの拍手が送られていました。



▲中学生による古典音楽合唱

▲前会長の喜納氏に感謝状の授与

# 比嘉昇一氏の秋の叙勲を祝う

## 勲五等双光旭日章（教育功劳）



会場には多くの方々が祝賀会に出席

平成十一年十一月三日皇居で開かれた秋の叙勲で山田区の比嘉昇一氏が勲五等双光旭日章（教育功劳）を受賞したことを村を挙げて祝おうと十一月二十一日、村コミュニティセンターで受章祝賀会が開催され、多くの村民が会場の訪れ比嘉氏の叙勲を共に祝いました。

祝賀会で来賓としてあいさつした大城村長は、「比嘉氏は本村の教育に素晴らしい功績を残しました。村民の他にも他市町村から教え子や教育関係者が出席していただき大変嬉しい。」と出席者と共に受章を祝いました。

比嘉氏は、「教育なくして戦後復興はないという信念に基づきこれまでやってきました。これからもますますはりきって地域のために頑張っていきたい。」と受章を喜ぶあいさつがありました。

会場には、比嘉氏が戦時中の昭和十八年に初めて赴任した宮古平良町久松国民学校の教え子も会場に駆けつけてきて、恩師の叙勲を喜んでいました。

舞台では、村文化協会や山田婦人会の余興も披露され、村民として十人目となった比嘉氏の叙勲を盛大に村を挙げて祝いました。

### 比嘉氏の叙勲勲五等双光旭日章教育功劳受章祝賀会

主催 恩納村教育委員会 後援 恩納村



▲比嘉氏の叙勲を喜ぶ大城村長



▲これからは地域のために頑張りますと比嘉氏

## 村内団体が 社会貢献表彰を受賞

真栄田区内に事務所を設置し、県内のビーチでボランティア清掃活動を行っている沖縄クリーンビーチクラブのエドさん、ケニーさん、多和田さんの3名が社会貢献支援団体から10月29日、社会貢献表彰が授与されました。

3名が表彰を受賞したのは、海の安全確保、環境保護、汚染防止等につくされた功績が認められたもので、海の貢献賞での受賞になりました。

11月14日にエドさんケニーさんの2人が大城村長に受賞の喜びの報告があり、「これまでご苦労様でした。」と労いの言葉がありました。



## 仲泊校が人権教育で努力賞

第17回時事通信社「教育奨励賞」(文部科学省後援)選考の結果、仲泊校が「教育奨励賞」努力賞を10月29日に受賞しました。

11月9日、仲泊校の稲嶺光男校長と生徒会長の喜納君と児童会長の山城さんが大城村長に受賞の報告に訪れました。

同校では、平成9年から2年間文部省・県教育委員会から人権教育研究推進校として指定を受け生命を尊重し、自他の違いを認め合う心豊かな子どもを育てる指導を地域を巻き込んで取り組んだことが評価されての受賞となりました。



## 新しい収入役に 與儀清正氏が就任

山城正直収入役の辞職に伴い、10月22日に開催された村議会臨時議会で全会一致で収入役への就任が決定した。総務課長の與儀清正氏への退職辞令が10月31日に交付され、11月1日には収入役就任辞令の交付式が行われ、大城村長から新収入役の與儀氏へ辞令が交付され、これからは村3役の1人として、村政発展のための活躍が期待されます。

また、同日與儀総務課長の収入役就任に伴う職員の人事異動も行われ異動職員に対しても大城村長から職員に辞令が交付され、新しい配属先でも村民のために頑張ってくださいと激励のことばもありました。



▲新収入役の與儀清正氏

### ◆村職員の異動

総務課長	津嘉山 弘(税務課長)
税務課長	金城 忠博(住民税係長)=昇任
給食センター所長	大城 哲夫 (総務課参事兼財政係長)
総務課参事	伊芸 元一(給食センター参事)
総務課参事兼 財政係長	池宮城秀光(農業委員会係長)=昇任
農業委員会係長	與儀 常子(出納係長)
住民税係長	比嘉 信代(総務課行政係)=昇任
出納係長	金城 尚子(出納係)=昇任
出納係	山城 雅人(社会教育係)

### ◆新規採用



▲社会教育係 當山彰一

## 山城収入役が 10月31日で退職

當真嗣長元収入役の後を引き継ぎ、平成4年6月1日に村収入役に就任し、恩納村予算の歳出・歳入の業務を掌っていた山城正直収入役が10月31日付けで退職しました。

山城収入役は、比嘉茂政前村長から現在の山城英喜村長まで、9年余収入役として村財政の運営にあたり、退職辞令交付式では、大城村長から「これまで村政発展のため支えてくれてありがとう、今後も健康に留意されご指導お願いします。」とお礼のことばがありました。

退職辞令を受け取った山城収入役を大勢の職員に拍手で送られ役場を後にしました。



▲山城収入役への退職辞令交付

## 総合保健福祉センター新年度供用開始予定!

南恩納地内(元YMCAキャンプ場跡地周辺)において建設が進められている村総合保健福祉センターは、平成14年度の供用開始予定に向け工事が進められており、現在センター本体工事が順調に進んでいます(写真)。

保健福祉センターには、各種保健事業で利用される多目的ホールや機能訓練室、実際の調理や工作を楽しみながら学習する調理実習室や工作室、さらに広く村民に気軽に利用できるよう設計された母子室・図書室・視聴覚室、各種団体も利用できる団体室等が用意されています。完成後は多くの村民の活用をお待ちしています。

さて、あなたのアイディアで愛称を付けてみませんか!保健福祉センターでは「わかりやすく・親しみやすい」センターの愛称を募集しております。



▲完成に向けて々と工事が進められている村保健福祉センター

## 金城好江さんが 表彰されました

11月21日に北谷町内の沖縄県国民年金健康センターで開催されました。平成13年度沖縄県社会保険大会で村民課国民年金係の委託職員の金城好江さんが社会保険庁官から国民年金事業功労民間協力者として表彰されました。

翌日の22日に、金城さんは大城村長に受賞の報告を行い、大城村長から、「これまでご苦労様でしたおめでとうございます。」とお祝いのことばがかけられました。





▲大城村長も平和への願いを新たに



▲好きだから努力できたと樋口さん

日露戦争から第二次大戦で亡くなられた戦没者への追悼と恒久平和を誓う村戦没者慰霊祭が十一月二十二日、村慰霊塔で開催され遺族や関係者が参加し、しめやかに開催されました。

慰霊祭では、戦没者追悼の黙祷の後、関係団体の代表が献花が行われ、大城村長は「平和への努力を新たためて戦没者の御霊にお誓いいたしま

**戦没者追悼と恒久平和を共に誓う**  
**第四十九回 恩納村戦没者慰霊祭**

す。」と式辞が述べられました。

また、村遺族会の仲本克一会長は、「平和の尊さを後世に伝えることが私達遺族の責務です。」とあいさつがあり、その後一般焼香が行われ、慰霊塔内に建立された刻銘版に親族の名前を確認する遺族もあり、参加者は平和への誓いを新たにしました。



▲多くの遺族や関係者が参列

日本女子プロゴルフ協会会長の樋口久子さんとゴルフフトーナメントプロデューサーの戸張捷さんを講師に迎えて、恩納村文化講演会が十一月二十六日、村コミュニティセンターで開催されました。

講演会では、「ゴルフを通じての子供の教育」をテーマに対談形式で進められました。講演で樋口さんは、ゴルフが好きだったからこれまでやってきた。自分が決めた道

**ゴルフを通じて子どもへの教育を**  
**平成二十二年 度 恩納村文化講演会**

だから人のためではなく自分のために練習し、努力してきたと高校卒業後ゴルフに取り組んできた自らの経験を話していました。

また、戸張さんからは、ゴルフはオリンピック競技以外で一番楽しむ人が多い、本当の意味で生涯スポーツで、スポーツが世界の友好をつなぐものになっていくだろうと話していました。



▲多くの村民が会場に訪れました



▲石川地区内の多くの関係者が記念式典に出席



▲多くの地域の方々が栄誉を祝う

昭和二十六年（一九五二）に発足され今年で五十年の節目を迎えた、石川地区交通安全協会の創立五十周年記念式典・祝賀会が十一月十五日、石川市で開催されました。

同協会は、石川警察署と恩納村を含めた管内の一市一町二村の交通安全推進協議会と協力し多様な交通安全事情に合致した効果的な活動を展開してきました。

式典では、これまで同協会の活動のご尽力された個人二十四

**創立五十年の節目を盛大に祝う**  
**石川地区交通安全推進協議会**

- 名と四団体に金城石川警察署長と古堅交通安全協会会長から表彰状並びに記念品が授与されました。
- 恩納村からの表彰受賞者は次のとおり。
- 歴代会長 大城 英喜
  - 歴代副会長 平安名 盛文
  - 歴代交通安全母の会会長 志喜屋 文康
  - 永年勤続表彰 仲本 澄子
  - 古波蔵 チェミ



▲金城署長、古堅会長からの表彰状授与

去った八月に、第一回全日本中学生ソフトボール大会で見事全国制覇を果たした安富祖中学校男子ソフトボール部と、十月に沖縄県社会体育優良団体として県教育委員会から表彰された安富祖少年ソフトボールクラブの表彰受賞を祝おうと十一月十七日、安富祖校体育館で二百五十名が出席して合同祝賀会が盛大に開催されました。

主催者を代表してあいさつした同校PTAの奥間政英会長は、

**小・中ソフトボールの栄誉を祝う**  
**合同祝賀会で更なる活躍を期待**

「今回の栄誉は本校や地域の誇りです。地域の皆様のご協力とご指導のお陰です。」とこれまでの地域の協力に対して感謝しました。

祝賀会では、ソフトボール部のOBや関係者の拍手に迎えられ壇上に上がった選手一人ひとりが監督から紹介され、舞台では、父母会や学校職員らの舞踊等の余興も披露され、舞台も楽しみながら栄誉を祝う共に、更なる同校ソフトボールの活躍を願いました。



▲佐渡山コーチから全国制覇までの経過報告

## ●お問い合わせ●

参加医療施設など、ご質問・ご不明な点がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

①北部地区医療情報研究会  
医療情報ネットワーク担当窓口  
TEL:0980-54-1033  
(受付時間 平日9:00～17:00)  
HTTPアドレス: <http://www.yanbaru.ne.jp/>  
d-hokubu/IC/index.htm  
E-mailアドレス:  
d-hokubu@yanbaru.ne.jp

新しい地域医療サービスは、経済産業省と財ニューメディア開発協会が進める「ICカードの普及等によるIT整備都市研究事業」の一環として、北部地区医師会の参画する沖縄北部地区医療情報研究会が行う実証実験です。  
実施主体: 沖縄北部地区医療情報研究会

### 新しい診療券を使うと、「こんな」便利!!

- 初診の際、問診表などの記入が不要になり、受付が簡単になります。
- 大きな病院で受けた診察や検査の結果を、ご近所の診療所で確認でき、専門医がいらない診療所でも、専門医と同様の医療サービスが受けられます。
- 氏名、連絡先、血液型など、緊急時に必要な情報がわかるので、迅速な対応が可能となります。
- 医院・診療所・検診センターで受診した記録や、アレルギー反応、お薬の処方状況などがわかるので、お薬の二重投与などを防ぎます。

※右記サービス内容は、都合により一部変更となる場合があります。ご了承ください。

### 新地域医療サービスのお知らせ

来年、平成14年1月(予定)より、北部地区医師会会員の病院・医院・診療所で新しい地域医療サービスが開始されます。サービス提供にともない、お手元の診察券が「ICカード」を利用した、新しい共通診察券に生まれ変わります。

※ICカード受取の際は、内容をご確認のうえ、受領サインをいただけますよう、お願いいたします。

## 自宅で大学の講義が! 放送大学学生募集 平成14年4月入学

募集要項配布 平成13年11月15日～  
出願期間 学部 平成13年12月15日(土)～平成14年1月15日(火)  
大学院 第一次受付 平成13年12月15日(土)～平成14年1月15日(火)  
第二次受付 平成14年1月16日(水)～平成14年2月15日(金)

放送大学とは、社会人を対象に大学教育を提供する生涯学習の中核機関で、全額国の出資により設置された文部科学省及び総務省所管の通信制の正規の大学です。誰でも入学でき、テレビ・ラジオを活用した学習しやすいシステムの大学です。

- ・入学試験はありません。15歳以上、学びたい、それが入学資格です。
- ・自宅でマイペースで大学又は大学院の授業が受けられます。
- ・所定の単位を修得すれば学士、修士の学位が取得できます。
- ・時代に即した幅広い約320科目(大学院は約70科目)が準備されています。
- ・好きな科目を1科目だけでも受講できます。
- ・授業料は受講する科目数の分だけ納めればよい仕組みになっています。
- ・沖縄学習センター所属学生は10代から70代まで902名に達しています。
- ・その他資格取得への道が開かれています。



※問合せ、資料請求先 〒903-0129 沖縄県西原町1番地(琉球大学構内)  
放送大学沖縄学習センター(電話098-895-5952)  
放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp/hp>

## 『きっぱりと 飲んだら乗らない 強い意志』

目的: 年末・年始は経済活動等が活発に展開されることで道路交通量の増加、忘年会や新年会等、飲酒の機会の増加などにより、飲酒絡みの交通事故のほか、夕暮れ時(薄暮時)の交通事故の多発が懸念されるため、これらの交通事故の防止を図ることを目的とする。

期間: 平成13年12月21日(金)～平成14年1月4日(金)までの15日間

主催: 沖縄県・沖縄県交通安全推進協議会

## コザ高等学校定時制特別募集

特別募集とは、中学校卒業後事情により高校へ進学できなかった方、またはやむを得ず高校中途退学した方に、高校教育を受ける機会を与えるための制度です。

- 応募資格 勤労者で平成14年3月31日現在で20才以上の者
- 出願期間 平成14年2月7日(木) 9:00～17:00  
平成14年2月8日(金) 9:00～16:00
- 入試期日 平成14年3月12日(火) 13:00～15:00  
(作文・面接で選抜いたします)
- 問い合わせ 沖縄県立コザ高等学校定時制課程  
電話 937-3563 (午後2時以降)

## 国立沖縄海上技術学校生徒募集

- 募集定員 本科40名(就業年限3ヵ年)
- 受験資格 平成14年4月1日現在で、満15歳以上の者  
中学校卒業者(卒業見込みの者を含む)
- 願書受付 ◆平成14年1月9日(木)～2月5日(火)
- 試験期間 ◆国語・数学・英語
- 試験日 ◆平成14年2月10日(日)
- 試験地 ◆沖縄県: 石川市、那覇市、名護市、平良市、石垣市  
鹿児島県: 名瀬市  
その他: 近隣の海上技術学校でも受験できます。
- 推薦入試 若干名の募集を行います。  
募集日程・出願手続き等詳細については、直接本校教務課にお問い合わせ下さい。
- 所在地 沖縄県石川市赤崎2丁目20番1号  
沖縄海上技術学校 教務課  
TEL 964-3595 FAX 964-2595

## 全国一斉「過労死」等相談

趣旨 「過労死」及び「過労自殺」等の労災補償の各種相談に応じます。

- 主催 厚生労働省・財労災年金福祉協会
- 日時 毎月第2月曜日 午前10時～午後4時
- 場所 財労災年金福祉協会 沖縄労災年金相談室
- 電話 0120-603-114 (フリーダイヤル)

## 北部農林高等学校定時制特別募集

20才以上で学習意欲のある方は、通常の教科試験が免除され、作文と面接で受験できます。本校では、現在、特別募集で入学した10名の生徒が、働きながら学ぶ高校生活を謳歌しています。

- 応募資格 勤労者で平成14年3月31日現在で20才以上の者
- 出願期間 平成14年2月7日(木) 9:00～17:00  
平成14年2月8日(金) 9:00～16:00
- 入試期日 平成14年3月12日(火) 13:00～15:00  
(作文・面接で選抜いたします)
- 問い合わせ 沖縄県立北部農林高等学校定時制課程  
電話 0980-52-2634

## 危険物取得者試験

- 試験日時: 平成14年3月17日(日) 午前10時開始
- 試験種類: 甲種・乙種第1～第6種・丙種
- 試験会場: 南部農林高等学校・沖縄国際大学・北部農林高等学校・宮古高等学校・八重山農林高等学校
- 受験願書受付期間 平成14年1月28日(月)～2月1日(金)
- 受験案内書配布先 各消防本部・宮古、八重山支庁振興総務課、消防試験研究センター
- 受験受付方法 受験願書を試験センターへ郵送又は直接窓口へ持参(土・日休み)
- 受験受付場所及びお問合せ 財消防試験研究センター沖縄支部  
那覇市旭町14番地 自治会館5階  
TEL 098-867-5332

## 年末年始の犯罪・事故の防止

年末年始は犯罪・事故が多発しやすい時期です。

- 恐喝・強盗
- スリ
- ひったくり

犯罪事故に遭遇したら「110」に通報を。  
自分が被害に遭ったとき、また、ほかの人が被害に遭っているのを見かけたときには、すぐに警察に通報してください。

石川地区防犯協会恩納村支部